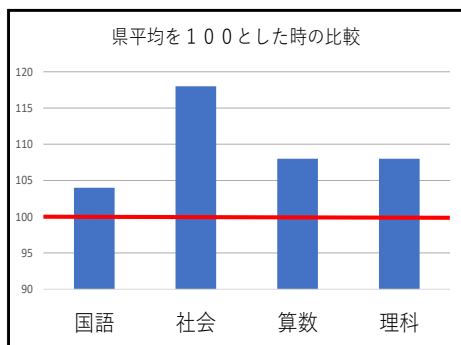


R5 鹿児島学習定着度調査結果

(対象) 5年 (実施日) 令和6年1月16日~17日



《全体傾向》

すべての教科で通過率が、県平均を上回っていました。課題であった『思考・判断・表現』は、正答率6割以上を本校の目標値として設定していたのですが、こちらもすべての教科で目標値を上回りました。中でも、社会、算数、理科の「思考・判断・表現」は、正答率8割を超える結果となりました。

《課題と対策》

本年度の国語に、非常に興味深い問題がありました。本校の多くの児童がつまずいた問題で、以下の文章を2つの文に分けなさいという問題です。

わたしの学校も災害時には、避難所になると聞いたことがあったので、教頭先生に災害が起きたときに、すぐに利用できる災害時用公衆電話があるのかをたずねてみることにしました。

解答には、1文目の「終わりの5文字」と、「文と文をつなぐ言葉」「それに続く最初の5文字」を書くようになっています。(。 (接続語))

文を2つに分けるときのポイントは3つあります。1つ目は「どこで切るか」。2つ目は、原文は常体か敬体か。そして、3つ目が接続語の選び方です。この3つ目を多くの児童が「なので」と書いていました。「な-ので」は連語であって、接続語ではありません。話し言葉では許されても、文章では文頭に置くことはできません。(例) 雨なので傘を持っていこう。

この問題は、現代社会の大きなテーマの1つである「相手のことを思う」を象徴しているなど私たちは感じました。教育界で注目の「協働的な学び」もそうですし、本校の研究テーマである「非認知能力」も、他者との関わりの中で獲得できる能力です。相手のことを考え、伝わりやすくするには、1文を短くするのが鉄則です。

大人が先読みして、子供の言葉を分かってあげすぎると、言葉の力は伸びないと言われます。自分の中だけで完結させず、常に相手意識をもたせる指導を今後も進めていきます。

入賞おめでとう 賞

市PTA連合会 情報モラル啓発標語作品

親子でつくる標語 優秀賞 2年 検見崎さん親子



よむのびコンクール 小学生の部

学校賞 武岡台小学校

一席 5年 徳留さらさん



| 31 | 30 | 29 | 28 | 27 | 26 | 25 | 24 | 23 | 22 | 21 | 20 | 19 | 18 | 17 | 16 | 15 | 14 | 13 | 12 | 11 | 10 | 9 | 8 | 7 | 6 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
|----------|-----|----|----|----|----|------------|-----|-----|-------------------------|-------------|-----|----|----|-----|-------------|-----|------------------|-----|-----|-----|-----|---|---|---------------|---|----------|-----|-----|---|---|
| 日 | 土 | 金 | 木 | 水 | 火 | 月 | 日 | 土 | 金 | 木 | 水 | 火 | 月 | 日 | 土 | 金 | 木 | 水 | 火 | 月 | 日 | 土 | 金 | 木 | 水 | 火 | 月 | 日 | 土 | 金 |
| 週休日 | 週休日 | | | | | 修了式 離任式 | 週休日 | 週休日 | 卒業式準備⑤⑥ (1~4年は四時間授業) | 卒業式 春分の日 | B校時 | | | 週休日 | 週休日 | B校時 | | B校時 | B校時 | 週休日 | 週休日 | | | B校時 委員会L⑥ | | 緑の募金(8日) | 週休日 | 週休日 | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | 翼部アレンジコンサート | | スクールカウンセラー訪問(午前) | | | | | | | 六年生を送る会・お別れ遠足 | | | | | | |
| 春休み ~4/7 | | | | | | | | | | | | | | | | | 三月の主な行事 | | | | | | | | | | | | | |